世界糖尿病デー イン 兵庫 講演会

— 糖尿病 手遅れ防ぐ 早めの受診 —

プログラム





ご 挨 拶

我が国では、糖尿病の患者数は増加しており、予備軍も含めると2000万人以上の方が、糖尿病もしくは、糖尿病の前状態にあると言われています。糖尿病を適切に治療せず、コントロールの悪い状態が長く続くと、合併症が進行することにより、臓器の機が障害され、生活の質が低下することが分かっています。糖尿病の合併症としては網膜症、腎症、神経障害が良く知られていますが、脳卒中や心筋梗塞などの病気も糖尿病があるとその発症の危険性が高まります。また、最近では糖尿病が癌や認知症の発症リスクを高める可能性にも注目が集まっています。このような様々な合併症は、適切に治療をおこなえば、発症を予防することができます。また、糖尿病の中でも、患者数が最も多い2型糖尿病は、生活習慣の改善により、その発症自体も予防することができます。

世界から糖尿病による健康障害をできる限り減らすことを目的の一つとして、2006年に「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」が国連総会で可決され、糖尿病の予防や対策の周知を目指した活動が行われるようになりました。その活動の一環として、11月14日を世界糖尿病デーと定め、世界糖尿病デーには世界中で有名な建造物をブルーにライトアップする「ブルーライトアップキャンペーン」があります。

兵庫県でも毎年、世界糖尿病デーにあわせて兵庫県内の建造物をブルーにライトアップしていますが、今年も、姫路城、明石海峡大橋、神戸市役所、フラワーロード、錨山、MOSAIC 大観覧車、神戸ポートタワー、神戸市立須磨海浜水族園、兵庫大仏、ホテルオークラ神戸、神戸メリケンパークオリエンタルホテル、但馬國出石辰鼓楼、小野市ひまわりの塔など、兵庫県各地で多くの建造物がライトアップされる予定です。また例年通り、糖尿病や糖尿病合併症の予防のための講演会を開催します。本講演会が、多くの皆さんが健康で幸せな生活を送られる一助になれば幸いです。

兵庫県世界糖尿病デー実行委員会 代表

小川 涉

プログラム

総合司会

神戸大学大学院医学研究科 総合内科学部門 准教授 兵庫県糖尿病対策推進会議 副会長

坂口 一彦

開会挨拶

兵庫県 健康福祉部 部長

山本 光昭

兵庫医科大学病院 病院長

難波 光義

講演 1 『健康長寿のための糖尿病治療』

北播磨総合医療センター 病院長

横野 浩一

講 演 2 『運動だけでは不十分! 日頃の生活から見直すべき行動とは?』

兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 **宮本 俊朗**

一 休憩 一

講演3 『気になる食後の高血糖、じょうずに食べて抑えよう!』

医療法人社団 正名会 池田病院 栄養課 課長 穴倉 弘枝

質疑応答 『糖尿病について聞きたいこと、知りたいこと』

司 会 坂口 一彦 神戸大学大学院医学研究科 総合内科学部門 准教授 兵庫県糖尿病対策推進会議 副会長

パネラー 横野 浩一 北播磨総合医療センター 病院長

宮本 俊朗 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 講師

穴倉 弘枝 医療法人社団 正名会 池田病院 栄養課 課長 窪岡 由佑子 兵庫医科大学病院 看護部 糖尿病看護認定看護師

閉会挨拶

神戸市 保健福祉局 保健所 調整課長

山﨑 初美

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 教授 兵庫県世界糖尿病デー実行委員会 代表

小川 渉

プロフィール



小川 渉 (おがわ わたる)

兵庫県世界糖尿病デー実行委員会 代表

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病·内分泌内科学部門 教授

日本糖尿病学会 理事

【略歴】

昭和59年神戸大学医学部卒業

神戸大学医学部附属病院及び市立西脇病院で内科研修後、

昭和62年~平成3年まで神戸大学大学院(第二内科)で研究に従事

平成3年~平成6年まで米国スタンフォード大学分子薬理学教室留学

平成 9 年より 神戸大学医学部第二内科学講座 助手

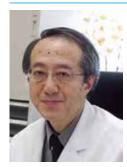
平成13年より 神戸大学大学院医学系研究科糖尿病代謝・消化器・腎臓内科 助手

平成15年より 同 講師

平成17年より 同 助教授

平成20年より 神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門 准教授

平成26年より 同 教授



難波 光義 (なんば みつよし)

兵庫医科大学病院 病院長

【略歴】

1976年 大阪大学医学部卒業

1978年 同大学第2内科入局

1983年 英国ロンドン大学留学

1985年 大阪大学第2内科助手

1989年 健保連大阪中央病院内科医長

1990年 大阪大学第2内科助手

1997年 大阪大学第2内科講師

2000年 兵庫医科大学第2内科助教授

2003年 兵庫医科大学内科学糖尿病科教授

2009年 兵庫医科大学病院副院長兼務

2013年 兵庫医科大学内科学糖尿病 · 内分泌 · 代謝科主任教授

2014年 兵庫医科大学病院病院長(兼務)

2015年 兵庫医科大学病院病院長(専任)、現在に至る。

【主な学会活動歴】

日本内科学会評議員、日本糖尿病学会学術評議員、同指導医、日本内分泌学会評議員、同ないがは対抗に満て、日本糖尿病学会学術評議員、同ないがは対抗に満て、日本糖尿病・妊娠学会学が囲まれた。

同内分泌代謝科指導医、日本糖尿病・妊娠学会常務理事 など



横野 浩一 (よこの こういち)

北播磨総合医療センター 病院長

【略歴】

1972年 神戸大学医学部卒業

1981年 米国マウントザイオン病院細胞生物学研究所研究員

1981年 神戸大学医学部第二内科助手

1992年 神戸大学医学部第二内科講師

1996年 神戸大学医学部第二内科助教授

1997年 神戸大学医学部老年内科教授

2001年 神戸大学大学院医学研究科老年内科学教授

2009年 神戸大学理事·副学長

2013年 北播磨総合医療センター病院長



宮本 俊朗 (みやもと としあき)

兵庫医療大学リハビリテーション学部

理学療法学科 講師

【略歴】

2001年 大阪大学 工学部応用理工学科卒業

2005年 京都大学 医療技術短期大学部理学療法学科卒業

2005年 天理よろづ相談所 リハビリセンター

2008年 京都逓信病院 リハビリテーション室 2010年 京都大学大学院 人間・環境学研究科修士課程修了

2011年 京都市立病院 リハビリテーション科

2013年 京都大学大学院 人間・環境学研究科博士後期課程修了

2013年 兵庫医療大学 リハビリテーション学部理学療法学科 講師

2013年 京都大学 医学部人間健康科学科理学療法学専攻 非常勤講師(兼務)

【主な学会活動歴】

日本理学療法士協会員、日本糖尿病学会員、

日本糖尿病理学療法学会ガイドライン部会員、兵庫県理学療法士会健康増進部部員



穴倉 弘枝 (あなくら ひろえ)

医療法人社団正名会 池田病院 栄養課長

【略歴】

1989年 女子栄養大学 栄養学部 栄養学科 卒業

朝日生命糖尿病研究所附属丸の内病院 栄養課勤務

1996年 総合病院、内科クリニックでの栄養指導業務等を経る

2003年 医療法人社団正名会 池田病院 栄養課勤務

2014年 医療法人社団正名会 池田病院 栄養課長 現在に至る

【主な学会活動歴】

日本糖尿病学会員、日本病態栄養学会員

【資格】

管理栄養士、日本糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士

メモ







サノフィは、グローバルに多角的事業を展開するヘルスケアリーダーとして、 患者さんのニーズにフォーカスしています。

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー www.sanofi.co.jp



人にやさしい"くすり"を世界の人びとに



株式会社三和化学研究所

本社/名古屋市東区東外堀町35番地 〒461-8631 ●ホームページ http://www.skk-net.com/





命のために、 でること すべてを。



Innovation today, healthier tomorrows



Better Health, Brighter Future



タケダから、世界中の人々へ。より健やかで輝かしい明日を。

武田薬品工業株式会社



THE KAITEKI COMPANY

三菱ケミカルホールディングスグループ

まず、目の前の一人の幸せを願うこと。 田辺三菱製薬は、そこから始めたいと思います。 病に悩む人、それを支える周囲の人・・・・ 一人ひとりの心と体にきちんと向き合い、 安全・安心な新薬の創製を通じて、 それぞれの悩みを解決していく。その積み重ねが、 やがて世界中の人々を幸せにすると思うのです。

一人を愛する気持ちで、世界も愛したい。 そして田辺三菱製薬は、国際創薬企業へ。





Innovating at the Speed of Life

昨日より今日、今日より明日。 テルモは、世界中の医療現場と、患者さんのためにいのちに寄り添い、新たな価値を創造しつづけます。

テルモ株式会社 www.terumo.co.jp



日本イーライリリー株式会社 〒651-0086 神戸市中央区磯上通7丁目1番5号 www.lilly.co.jp





糖尿病ケアの世界的なリーディングカンパニー

ノボノルディスクは、デンマークに本社を置き、世界76カ国に 29,000人以上の従業員を擁し179カ国で製品を販売する世界的なヘルスケア企業です。 糖尿病ケアにおいては、「Changing Diabetes® -糖尿病を変える」を掲げ、 糖尿病克服に向けての研究開発はもちろんのこと、さまざまな分野で社会活動を行っています。

また、成長ホルモン治療や血友病などの領域においてもリーディングカンパニーです。

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル電話(03)6266-1000(代表) FAX(03)6266-1800 www.novonordisk.co.jp

